⒀　資本金及び資本剰余金の明細　（単位：千円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	34,314,302	—	—	34,314,302	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	2,721,360	298,406	—	3,019,766	建物の改修工事等に伴う増加
	運営費交付金	9,497	—	—	9,497	
	補助金等	755,432	—	—	755,432	
	無償譲与	7,656	—	—	7,656	
	診療報酬債権	1,614,002	—	—	1,614,002	
	目的積立金	1,692,035	—	—	1,692,035	
	特定償却資産除却相当額	△ 49,856	—	—	△ 49,856	
	計	6,750,126	298,406	—	7,048,532	
	損益外減価償却累計額	△ 6,758,780	△ 870,825	—	△ 7,629,605	特定償却資産の減価償却による増加
	損益外減損損失累計額	△ 15,491	—	△ 14,163	△ 1,328	特定償却資産以外の減損損失累計額を臨時損失に振替
	差引計	△ 24,144	△ 572,419	△ 14,163	△ 582,400	

⒁　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⒁－１　積立金の明細　（単位：千円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
準用通則法第44条第１項積立金	—	558,931	—	558,931	（注１）
教育研究診療向上・組織運営改善積立金	—	749,972	—	749,972	（注２）
前中期目標期間繰越積立金	5,757,937	—	—	5,757,937	
計	5,757,937	1,308,904	—	7,066,841	

（注１）　準用通則法第44条第１項積立金の当期増加額は、平成22事業年度における剰余金の使途の承認によるものである。

（注２）　準用通則法第44条第３項積立金の当期増加額は、平成22事業年度における剰余金の使途の承認によるものである。

⒁－２　目的積立金の取崩しの明細

該当なし。

⒂　業務費及び一般管理費の明細　（単位：千円）

教育経費		
消耗品費	262,927	
備品費	108,233	
印刷製本費	39,278	
水道光熱費	93,873	
旅費交通費	38,125	
賃借料	18,767	
保守費	74,226	
修繕費	124,457	
報酬・委託・手数料	55,993	
奨学費	276,813	
減価償却費	212,807	
雑費	30,445	
その他	43,709	1,379,659
研究経費		
消耗品費	434,857	
備品費	123,300	
印刷製本費	24,673	
水道光熱費	118,559	
旅費交通費	207,210	
通信運搬費	17,979	
賃借料	23,859	
図書費	21,013	
保守費	100,003	
修繕費	54,969	
諸会費	27,725	
報酬・委託・手数料	71,520	
減価償却費	516,816	
雑費	41,086	
その他	9,898	1,793,475
診療経費		
材料費		
医薬品費	3,423,262	